

# 決算公告

## 第5期

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

株式会社 JR 西日本ホロニック

# 貸借対照表

2022年 3月31日現在

株式会社 JR 西日本ホロニック

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【 流動資産 】	【 273,055 】	【 流動負債 】	【 110,178 】
現金及び預金	207,889	買掛金	11,515
売掛金	26,274	未払金	20,649
未収金	2,880	未払費用	69,482
未収還付消費税等	25,794	未払法人税等	140
貯蔵品	9,315	預り金	1,889
前払費用	767	前受金	2,407
その他	133	賞与引当金	1,357
		その他	2,736
【 固定資産 】	【 289,079 】	【 固定負債 】	【 1,107,808 】
( 有形固定資産 )	( 86,816 )	長期借入金	1,105,000
建物附属設備	5,024	預り敷金	2,808
構築物	2,775		
工具器具備品	79,017		
( 無形固定資産 )	( 18,402 )	負債合計	1,217,986
ソフトウェア	17,196		
商標権	1,205	純資産の部	
( 投資その他の資産 )	( 183,860 )	【 株主資本 】	【 △655,647 】
差入保証金	183,840	( 資本金 )	( 10,000 )
出資金	20	( 利益剰余金 )	( △665,647 )
【 繰延資産 】	【 204 】	その他利益剰余金	△665,647
創立費	204	繰越利益剰余金	△665,647
		純資産合計	△655,647
資産合計	562,339	負債・純資産合計	562,339

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…… 最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備及び構築物 10～20年

工具器具備品 2～15年

#### ② 無形固定資産

定額法によっております。

・ 自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)にもとづく定額法によっております。

・ 商標権 償却期間10年の定額法によっております。

### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金……従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### ① 繰延資産の処理方法

創立費は会社の成立のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたって、定額法により償却する方法を採用しています。

#### ② 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 31,386千円

## 3. 当期純損益金額

当期純損失 418,890千円

注：記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。